

研究テーマ案

大東誠弥

お客様(ユーザ)は誰か？

工学に関する知識

高い

- 企業の人
- 大学生
- 小中学生/高校生
- 情報技術にあまり関心のない大人
- お年寄り
- 動物

低い

お客様(ユーザ)は誰か？

工学に関する知識

高い

- 企業の人
- 大学生
- 小中学生/高校生
- 情報技術にあまり関心のない大人
- お年寄り
- 動物

低い

テーマ名(仮)

botを用いたプログラミング学習支援
システム

- ターゲット：大学生(プログラミング初心者)
- システムの内容：プログラミング演習等で初歩的なミス(関数,変数名の不一致,括弧の付け忘れなど)をしたときに,botが自動でミスを指摘してくれる
- 可能であれば付けたい機能：学生がしたミスをbotが記憶し,指摘できる問題点を学習していく
- 誰に必要があるか：学生,指導教員

余談

2020年小学校で必須に！親なら知っておきたいプログラミング教育の最新事情

3/24(土) 17:11配信



Tech Kids School 東京渋谷校での授業風景。講師1人に対して生徒は3人ほどなので、きめ細かい指導を受けることができる。

2020年、小学校で必修化されることもあり、注目を集めているプログラミング教育。しかし親世代はプログラミングなるものがどういうものか、何となくわかるものの実のところよくわからない、と戸惑っている人も少なからず存在する。そこで、なぜ今プログラミング教育が必要とされているのか、小学生向けのプログラミング教室「Tech Kids School」を全国に展開しているCA Tech Kidsの代表取締役社長上野朝大さんに聞いてみた。

【写真】 2020年小学校で必須に！親なら知っておきたいプログラミング教育の最新事情

余談

- もしかしたら,中高生の一般教育にプログラミングが必修化されるかもしれない.
- 中高生から本格的にプログラミングを行う場合,初歩的なミスでつまづく学生が格段に増えると考えられる.
- そうなった場合,bot型学習支援システムの需要は大きく拡大する